

令和 8 年度第 2 回衛生委員会議事録

日 時 令和 8 年 5 月 2 1 日 (水)

午後 3 時 00 分～午後 3 時 55 分

場 所 シルバー人材センター会議室

参加者：小熊産業医、藤野委員長、駒場委員、川田委員

次 第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 議 題

(1) 過重労働・労災・休職者の報告について

- ・4 月における過重労働、労災、休職者の報告はなし。

(2) 安全衛生講話について

○五月病についての講話を受ける。

新入時、転勤、部署替え、メンバーが変わる等、環境の変化によるストレスが要因である。4 月から 1 ヶ月を超えたあたりから心身に不調をきたし、仕事にもミスが多くなったり、欠勤や遅刻が目立つようになる。独自解消では、食事をきちんと取る、良質な睡眠、適度な運動、趣味によるストレス発散を心がけ、周りの対応では身近な上司が声かけなどをして様子を見る。聞き出した内容に応じて業務量の調整や専門家への受診を勧める。憂鬱な気分や手につかない状況が 2 週間以上続く様であれば病院で診療が必要である。

(3) 令和 8 年度開催予定について

産業医が出席する予定日時は原則、第 2 水曜日の午後 3 時からとし、7/8、9/9、11/4、1/6、3/10 とする。変更がある場合には M3 キャリアをとおして変更する。

(4) その他

- ・毎月衛生委員会は開催し、産業医が出席しない月は衛生管理者の週 1 回の巡回記録も合わせて報告すること。
- ・定期健康診断について：法定項目の内容で実施するものについては事業所が全額負担する。
- ・定例の巡回を行い、ガラスショーケースの撤去に費用が掛かる事や貸借物件のため、対応に時間を要するなどの理由を確認する。テレビは耐震マットの活用、書棚は突っ張り棒、事務所内のコンセントはカバーを付けることを確認。また、指摘事項で改善ができないものについて理由が明らかなものは職場において共有するよう、委員会でも話し合う。